

## 長野県上山田町が 合併して千曲市に

# 姉妹都市を発展的に終結

## 18年間の交流に幕を閉じる

長野県上山田町と本町の姉妹都市終結確認式が八月七日、上山田町役場で開かれ、八月三十一日をもって、姉妹都市を発展的に終結することを確認しました。上山田町が九月一日に、更埴市、戸倉町と合併して千曲市になり、縁結びのきっかけとなった「山田」の名が消えることから行われたもので、小山立上山田町長と沼崎喜一町長が終結確認書に署名。十八年間の交流に幕を閉じました。

式には、上山田町から小山立町長、小宮山啓一町議会議長、若林民雄収入役、山崎寛茂教育長、高橋康二総務課長ら六人、本町から沼崎喜一町長、佐々木良一町議会議長、松尾光信教育長、川村永爾総務課長ら五人が出席しました。

終結確認書の署名に先立ち、小山町長が「合併により上山田町という名称が無くなるため、姉妹都市関係の終結を申し入れたところ誠意ある対応をいただき、本日、終結確認式を執り行う運びとなりました。岩手県上山田町との十八年にわたる交流は、児童生徒の相互交流をはじめ産業や自治会、議会関係で多くの成果を挙げました。これまでの長い交流に心から感謝します」

とあいさつ。これに対し、沼崎町長は「時代の流れの中で、それぞれの新たな方向性を選択することとなり、姉妹都市関係はいったんご縁が切れますが、十八年間で築かれた友情のきずなは消滅しません。いろいろな機会でお会いすることがあれば、これまで以上によりしくお願います」と述べました。その後、終結確認書にそれぞれ署名し交換。八月三十一日をもって、姉妹都市関係を発展的に終結することを確認しました。

姉妹都市関係は、本町が合併三十周年記念事業の一環として、全国の「山田」の付く町に呼びかけ、長野県上山田町と千曲市山田町が応じ、昭和六十年十月二十日に締結。児童生徒の相互訪問や物産交流などを通じ、十八年にわたり歴史を刻んできました。今回、上山田町としての自治体間の姉妹交流関係は終結しましたが、これまで築いてきた友好のきずなを大切に、今後民間レベルでの人と人との交流が続くことを期待します。



宮下信吾君  
(長野県・戸倉上山田中1年)

自分が生まれる前から続いている姉妹都市交流が無くなるのは残念です。昨年、交流会で岩手の山田を訪れた時、長野には無い海があり、町並みが美しかったのを思い出します。姉妹都市関係は終結しましたが、交流会で知り合った友人との交流は今後も続けていきたいです。

### 姉妹都市終結に寄せて



川石優美さん  
(山田北小6年)

今年の交流会で上山田町を訪問しました。ホームステイなどでたくさんの方々ができ、とてもうれしかったです。交流会は私たちが最後になってしまいましたが、長野の友達とは手紙の交換を続けていきたいです。そして、いつか生まれ変わった千曲市で友達に会いたいです。



姉妹都市終結確認書を交わし、握手する小山立・上山田町長（左）と沼崎喜一町長（右）